

江田島市移住交流拠点施設「フウド」の実績(令和4年度)

1 フウドの機能

(1) 施設の開放

交流スペース、移住相談窓口、コワーキングスペース、シェアキッチンを備え、日常的に市内外の人が交流する場を提供している。

(2) 移住相談

移住希望者からの総合的な移住相談に対応している。

(3) 空き家案内

移住の際に不可欠な「住」の部分を補うため、令和元年度から新たに空き家バンク登録物件の内覧希望者に対して、現地案内を行っている。

(4) 交流イベントの開催等

市内外への施設の周知や利用促進、交流機会の提供を図るため、イベントを開催している。

(5) 企業誘致・企業対応

企業の視察や相談対応などにより、企業のサテライトオフィス誘致を図っている。

(6) 情報発信

SNSやホームページを利用し、定住促進に対する取組や交流イベントについて、情報発信を行っている。

2 実績

(1) 施設の利用者数

年間利用者総数：2,606人 (R4.4.1~R5.3.31) (人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	207	225	172	166	152	369	186	218	267	248	140	256	2,606

【目的別利用人数】

利用目的	利用者総数			割合
		市民	市外	
コワーキング・ミーティング	516	363	153	19.8%
イベント	760	407	353	29.2%
交流スペース	615	569	46	23.6%
視察・見学	200	74	126	7.7%
シェアキッチン	5	3	2	0.2%
移住相談	161	14	147	6.2%
その他	349	247	102	13.4%
総計	2,606	1,677	929	100.0%

(2) 移住相談

年間相談件数：173件 (R4.4.1~R5.3.31) (件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	26	14	23	15	16	17	7	18	13	12	6	6	173

※移住相談件数は、複数名の場合も1グループ1件として計上しているため、施設利用者(移住相談)の数値と差が生じることもあります。

(3) 空き家案内

年間案内件数：150件 (R4.4.1~R5.3.31) (件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
案内件数	23	11	21	13	12	17	7	16	13	8	5	4	150

(4) 交流イベントの開催等

開催実績

イベント名	開催日	参加人数(人)
ナイトフウドヨガ	4月7日(木)	4
ナイトフウドヨガ	4月21日(木)	5
地域サロン	4月27日(水)	18
ナイトフウドヨガ	5月12日(木)	4
地域サロン	5月25日(水)	21
ナイトフウドヨガ	5月26日(木)	4
ナイトフウドヨガ	6月9日(木)	5
地域サロン「島のロングライフを楽しもう会」	6月22日(水)	17
地域サロン	7月27日(水)	10
ナイトフウドヨガ	7月28日(木)	4
ナイトフウドヨガ	8月18日(木)	4
地域サロン	8月25日(木)	7
ナイトフウドヨガ	9月15日(木)	5
都市学生が観た“えたじま”展	9月20日(火)~25日(日)	185
ナイトフウドヨガ	9月29日(木)	4
ナイトフウドヨガ	10月13日(木)	6
地域サロン	10月26日(水)	16
ナイトフウドヨガ	10月27日(木)	4
ナイトフウドヨガ	11月10日(木)	5
地域サロン	11月16日(水)	16
ナイトフウドヨガ	11月24日(木)	5
地域サロン	12月14日(水)	15
アート体験ワークショップ	12月17日(土)	23
ナイトフウドヨガ	12月23日(木)	4
ナイトフウドヨガ	1月12日(木)	4
地域サロン	1月18日(水)	13
ナイトフウドヨガ	1月26日(木)	5
ナイトフウドヨガ	2月9日(木)	4
地域サロン	2月15日(水)	15
ナイトフウドヨガ	2月16日(木)	5
ナイトフウドヨガ	3月9日(木)	3
地域サロン	3月15日(水)	13
ナイトフウドヨガ	3月23日(木)	9
	計	462

参加実績

イベント名	開催日
【オンラインイベント】富士通（株）『Learning2022』	6月10日（金）
ひろしま広域都市圏フェア 2022	6月11日（土）
【オンラインイベント】～“働く場所”だけじゃない～ ひろしまコワーキングスペースの世界 vol.2	8月26日（金）
【オンラインイベント】広島市立大学「地域再生論入門」講義	9月21日（水）
山口市「『つながる山口 Table』関係案内人講座」	10月3日（月）
【オンライン配信】瀬戸内×古民家ではじめる自由自在な暮らし方	10月5日（水）
RCC ラブ・グリーン賞 受賞	10月30日（日）
広島市立大学「広島市立大学塾」視察及び講義	11月20日（日）

(5) 企業誘致・企業対応

・企業の視察対応など：（延べ）19社

企業概要	協議内容等
IT系企業	県中山間地域振興課と来訪。江田島独自の事業展開ができればオフィス設置可。物件情報を随時提供。
IT系企業	江田島市での研修事業を計画。令和5年夏を目標にフード含めた数社で研修サービスを事業化。
サービス系企業	沖美町にコテージタイプの農家民宿を設置したい。自社のテレワーク拠点としても活用したい。事業再構築補助金の取得に向け支援。
サービス系企業	企業研修の組成に向けて視察。大企業の研修事業を神石高原町で実証段階。
IT系企業	代表は広島市出身で広島県内への会社移転は可能。
IT系企業	県中山間地域振興課の紹介。システム受託開発・保守運用が主力事業。システム開発の上流工程が中心。
IT系企業	江田島市でサービス提供を目標に、笑顔が島にもたらす効果について叡啓大学学長と共同実験を行う。
IT系企業	笑顔を広げる事業を展開中。笑顔の実証事業がうまくいけば小さな拠点を設けたい。笑顔に関連する実証事業がR5.3にスタート。同社代表が別に運営する合同会社が江田島市内に拠点を設置する可能性あり。
IT系企業	広島にも案件があり頻繁に来訪する。拠点設置する場合は広島市の可能性が高い。
IT系企業	名古屋市拠点だが、様々な地域を移動しつつ業務を行う。オフィス開設というよりは、滞在先の一候補としての視察。本市を研修事業の拠点とする可能性あり。
IT系企業	島をテーマにした記事配信を行う。
IT系企業	観光サービス支援事業を展開。都市部企業と地方を仲介するサービスをR5.2に開始。江田島市も情報提供し、情報発信サービスに参加。
IT系企業	地方にワーケーション拠点が欲しい。オフィスを設置するとすればフードを利用。12月に来訪予定。

	12月に来訪し、お試し勤務を行った。メンバーの移住が可能となればオフィス設置の可能性あるも、候補者の経験が足りず育成まで数年を要する。それまではワーケーション先として検討する。
IT系企業	県内に新たに研修機能を持った事業所の設置を計画。離職対策のチームビルディングの拠点とする予定。
サービス系企業	江田島荘、湯来ロッジ当県内5か所の宿泊施設と提携。各地での研修プランの実施ができる団体等を探しに来訪。フード等関係者と意見交換。
IT系企業	広島市、福山市、尾道市、江田島市の何れかに拠点設置方針。
IT系企業	中四国の案件多く、中国地方への拠点設置を検討中。
IT系企業	広島圏域での業務受託を契機として頻繁に来訪。
IT系企業	仕事があれば地方に拠点設置もあり得る。現状では地方の研究に留まる見込み。

3 総括

- ・コロナ休館の影響を受けた昨年度と比較すると、やはり来館者数は増加した。（+971名）中でも、イベント・セミナーでの利用者割合が、全体の3番目から1番目に変化していた。地域サロンを1年間継続して行ったことに加え、メディア掲載など市内外で注目された「都市学生が観た“えたじま”展」の開催、そして当社他事業との相乗効果など多くの要因が考えられる。また結果として、市外からの来館者が2倍近く増加した。
- ・引き続き来館者を呼び込むためには、イベント企画運営の継続はもちろん、新規企画の実現や他事業者との連携など、年間を通して館内に動きが見られるような活動を行っていきたい。
- ・移住相談及び空き家案内件数は、右肩上がりです。要因のひとつとして、ポータルサイトの使いやすさ、見やすさが利用者からあげられることが多い。リピートされる方も多いため、1組でも多く移住につなげられるよう窓口担当としては一つひとつ丁寧な対応を心がけていきたい。
- ・ニーズに対して空き家の数が同様に増えていないことは、懸念点としてあげられる。空き家の掘り起こしについて、関係各所と連携しながら継続して力を入れていく必要がある。
- ・これまで継続してきた窓口対応は継続しつつ、他地域との差別化や移住定住に対して力を入れている町である、というイメージ付けを図るべく、移住希望者向けツアーなど新たな取り組みにも着手すべきだと考えている。